

新潟県マスタース水泳競技大会の注意事項等について

第30回新潟県マスタース水泳競技大会にお申し込み頂きありがとうございます。

お陰様で、138チーム、762名の参加があり競技会が大いに盛り上がるものと期待されます。

つきましては、大会の参加に当り下記事項に留意され、本大会の円滑な運営にご協力いただきますようお願い申し上げます。

1. 期 日 令和 元年10月13日(日)

2. 会 場 ダイエープロビスフェニックスプール 新潟県長岡市長倉町1338番地

3. 日 程

- 7:25 開場
- 7:30 ウォーミングアップ開始
- 8:00 チーム代表者会議・競技役員打合せ(チーム派遣の役員も必ず集合)
- 8:15 4×50m メドレーリレー(男女) 4×25m 混合メドレーリレー 4×25m フリーリレー(男女) リレーオーダー変更締め切り
- 8:30 ウォーミングアップ終了
- 8:45 開会式 ウッドデッキ(選手・監督・コーチ用観覧席)に整列(閉会式は行いません)
- 9:15 競技開始
- 12:15 4×50m フリーリレー(男・女) 4×25m メドレーリレー(男・女) 4×25m 混合フリーリレー リレーオーダー変更締め切り
- 16:56 競技終了予定(閉会式は、行いません。)

4. 選手控え場所等について

- 選手控えスペースは、本プール10レーン側のウッドデッキ(選手・監督・コーチ用観覧席)及びウッドデッキ後方通路(1・2階)並びにアップダウンプールサイドとします。(会場図参照)
- 競技者以外の一般観覧者は、原則として選手控えスペースへの立入りを禁止します。
- 更衣室内、プール室内及び選手控えスペースは、土足厳禁とします。サブプール更衣室は、利用できません。
- 貴重品は、各自で責任を持ってください。盗難防止のため、貴重品は、コインロッカーを使用してください。

5. 競技等について

- (一社)日本マスタース水泳協会競泳競技規則に則り行います。
- すべて男女別、年齢別のタイムレース決勝とします。
- 競技は、原則として予定通り進行しますが、15分程度は、早まってもそのまま進行しますので、時間に余裕を持って行動してください。
- 25m種目出場者は、競技の進行上、衣類、タオル、内履き等を招集所に置いたまま入場し、泳ぎ終えたら各自招集所から持ち帰ってください。
- 本プールでのアップは、7:30から8:30まで、公式スタート練習は、7:45から8:15までとします。
公式スタート練習は、スタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。マスタース水泳のスタートは、①スタート台上、②スタート台横、③水中からのスタートが許されます。マスタース水泳のスタートは、①スタート台上、②スタート台横、③水中からのスタートが許されます。はじめて競技に出場する選手や飛び込み練習をしていな

い選手は、安全面から、スタート台横や水中からのスタートをお勧め致します。

- レース中のアップ・ダウンは、電光表示板側のアップ・ダウンプールを使用してください。施設内のサブプール、飛び込みプールは、利用できません。
- 招集は、開会式終了直後から行います。招集所は、「選手ラウンジ」とし、出場レースの15分前から招集を開始します。遅れた選手は、棄権と見なしますので、遅れないように競技の進行に注意してください。
- スタート時の通告は、競技名と組数、レーン番号、名字を通告します。招集所で自己の組、レーンを確認し、間違いのないようにして出場してください。
- 競技結果は、電光表示及び速報掲示板（招集所前プールサイド）で発表します。
- 400m自由形においては、水中周回計（ラップカウンター）を作動させます。残りの周回数（ターン回数）を自動表示します。競技中は、タッチ板からの信号により自動的に周回数が減算され、『1』が最後の表示になります。『1』の表示を見た後のターンが最終のターンになります。お間違えの無いようお願いいたします。

6. スタートについて

1. スタート台はバックプレート付スタート台を使用します。
ウォーミングアップ時にバックプレート付スタート台を使用して必ず確認をしてください。
スタート台の傾斜は、10度です。スタート時に静止できるよう注意してください。
バックプレート付スタート台に不慣れな選手は、安全面から、両足を揃えて飛び込むグラブスタートをお勧め致します。
レース時は、招集場より自レーンへ移動したら速やかにバックプレートの位置を調整してください。
※審判長のホイッスル後にバックプレートの位置調整を行うことで競技が遅れた場合、競技の遅延行為として失格になることがあります。
2. 退水は、原則次の泳者がスタートしてから横移動して退水してください。その際、タッチ板に触れないようくれぐれも注意してください。
3. 背泳ぎは、25m種目を除いてバックストロークレッジを使用することができます。
50m・100m種目・メドレーリレーにおいては使用する場合、下記の通り折返監察員に使用する旨を申告してください。ご注意とご理解を、よろしく願いいたします。
<50m・100m種目・メドレーリレーでバックストロークレッジを使用する選手>
レーンに入場後、折返監察員に「バックストロークレッジを使用する」と伝える。
バックストロークレッジを調整する場合は、設置後、速やかに行ってください。
- バックストロークレッジの高さ調節は選手自身が行います。
- バックストロークレッジのダイヤルは、水面からの距離を表しており、水面から±4cmの調節ができます。
3. 出発合図の号令は『ようい』ではなく『take your marks』で行われます。
公式スタート練習時に、出発合図の号令に慣れてください。また、『take your marks』の号令で必ず静止してください。
4. リレーの引き継ぎ時のスタートは、前泳者が手で壁にタッチしてから次泳者の足が離れなくてはなりません。
引き継ぎでの失格にならないように十分注意してください。
(引継ぎ判定装置による場合、-0.03秒を超えると失格となります。)
また、**第2泳者以降が水中からスタートする引継ぎの場合は、レース前に審判長に申し出てください。**

7. 異議について

競技開始前に判明した異議は、そのレースの出発の合図の前までに、審判長に文章にして提出してください。競技の失格内容や状況等に異議がある時は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記載し、抗議料5,000円を添

えて大会総務に提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し、裁定します。なお、抗議の申請は、チームの責任者に限ります。(一般選手からの抗議の申請はできません)

8. 表彰について

- 10年連続・20回出場表彰は、開会式冒頭に行います。対象者は、開会式前に通告席後方にお集まりください。
- 出場選手全員に公認記録証ならびに参加賞を授与します。
- 種目別・年齢別・男女別の各1位から3位までの入賞者には賞状を授与します。
- 公認記録証は、受付の際、参加賞と併せてお渡しします。賞状は、競技会終了後エントランスホールにて、お渡しできますので、忘れないようお願いいたします。なお、時間の都合等で競技会終了前にお帰りになるチームは、記録室に在中する表彰員までお声掛けください。
- マスターズ日本記録を突破した選手に日本記録樹立証を授与します。
- 国際水泳連盟(FINA)が認定している世界記録を突破した場合、その記録をFINAへ世界記録としての公認を申請します。また、世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピーまたは、住民票のコピー(3ヶ月以内のもの)」が必要となりますのでご準備ください。運転免許証、健康保険証は認めません。

9. 健康管理

- (1) 参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意してください。
- (2) 各チームは所属する参加者に次のことを確かめてください。
 - イ. 医師の健康診断または自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
 - ロ. 競技会当日前の1ヶ月間、週1回以上の頻度で水泳練習を行っていること。
 - ハ. 会場における事故等については、すべて参加者側において処理すること。(応急処置は行います。)
- ニ. 「マスターズ水泳キーワード9」をよくご理解の上ご参加ください。

マスターズ水泳キーワード9

マ	マイペース ゆうゆう大きな ストローク
ス	進んで受けよう メディカルチェック
タ	タイムより 楽しい水泳 健康づくり
(ア)	頭を使って 泳ぎの工夫
ズ	ずっと前の 若さと力 あてにせず
す	睡眠 食欲 体調チェック
い	いつも練習 あつてこそ 楽しいレース
え	エイここで 退く勇気が 大人の水泳
い	いい笑顔 気力も充実 輝く高年

公益財団法人日本水泳連盟医事委員会
日本水泳ドクター会議
一般社団法人日本マスターズ水泳協会

10. 水着について

本競技会においては、水着の規定を次の通りといたします。

1. FINAへの世界新記録の申請、日本新記録の公認については、有効なFINA公認マークが付いた水着を着用して泳いだ記録のみを対象とします。(水着の確認を行います)
2. 素材については、繊維を中心とした水着とします。ラバー及び大きなパネル(空気を通さない素材)が貼ってある水着は、禁止とします。
3. 形状については、水着が身体を覆う範囲を次の通りとします。
 - ① 男性はへそを超えず、膝までとする。
 - ② 女性は肩から膝までとする。ただし首、肩を覆うことはできない。

4. FINAの承認を受けていない水着でも使用可能とします。(ただし、素材、形状については、上記2. 3. を守ること)

- ① 重ね着は禁止とし着用できる水着は一枚とするが、水泳用インナーショーツ (サポーター) などのモディスティーヌーツ (不適切な露出を避けることを目的とした水着)、女性用インナーパット (カップ) などの使用は認めません。

水着の規定についての詳細は、(一社) 日本マスターズ水泳協会の規定に準じます。

11. その他

- (1) **駐車場については、大会当日長岡市主催の米百俵フェスティバルと日程が重なったため混雑が予想されます。係員の指示に必ず従ってください。使用する駐車場は、施設の駐車場、施設向かい側の悠久山公園第6駐車場(上の駐車場)、長岡大学駐車場です。くれぐれも係員の指示に従い利用してください。路上駐車は、厳禁とします。**
- (2) ゴミ・空き缶などは必ず持ち帰ってください。(施設内にゴミ箱はありません) また、忘れ物は大会終了後、**1週間まで主管者が管理**しますので、プールに問い合わせをしないでください。1週間が過ぎても問い合わせがない場合は、処分します。
- (3) 会場配置は、会場図を参照ください。本大会は、メインプール (短水路2面仕様) の使用だけのため、サブプール等他の施設への立ち入りを禁止します。
- (4) 施設の入退場は、正面入り口を利用してください。2階及び観覧席に行く場合は、必ず外履きに履き替えてください。
- (5) **ウッドデッキ (選手・監督・コーチ用観覧席) 及び観覧席内並びに2階コンコースにシート等敷物を敷くことは、禁止します。**
- (6) 飲食は、ウッドデッキ後方通路 (1・2階) の選手控え場所及び観覧席出入口前のコンコース若しくは、屋外を利用し、**ウッドデッキ及び観覧席での飲食は、禁止します。**
- (7) カメラ・ビデオの撮影については、必ず受付で許可証 (100円で交付) を受け携行してください。
- (8) 喫煙については、指定場所以外では、禁煙とします。
- (9) **Web申込み時に競技役員名を記入された県外チームの競技役員派遣は、不要です。**
- (10) その他不明な点は、大会総務に問い合わせてください。

12. 個人情報の取り扱いについて

本大会でお預かりしたチーム情報ならびに個人情報は適切かつ慎重に管理し、紛失・漏洩がないよう努め、大会運営と大会記録管理に関する業務に利用します。また、(有) 東洋電子システムにプログラム作成を含むコンピュータ競技支援を依頼しているため大会記録及び登録データを通知する以外の目的で利用することはありません。

なお、ランキング等を(有) 東洋電子システムホームページにて公開しますので、予めご了承ください。また、不要になったチーム及び個人情報書類は責任もって破棄します。

以上、チーム責任者から参加選手全員に必ずお伝えいただき、ルールとマナーを守ってスムーズな大会運営にご協力頂きますようお願い申し上げます。

問い合わせ先

大会について、忘れ物等問い合わせは、

折田 俊一 携帯 090-2643-9203 FAX 0258-36-6472

E-mail : niigatamasters@nct9.ne.jp

携帯は、すぐに出られないことが多分にありますので、悪しからずご了承ください。